

★通常事業評価シート【R7年度実施事業／まちづくり推進部都市整備課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰・何をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	丘陵地区整備事業	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	丘陵地区の恵まれた地域資源を活かし、活力ある産業と環境に配慮した緑豊かな新しいまちづくりを創造するため、丘陵地区の整備を推進する。	丘陵地区推進委員会1回 まちづくり協議会(総会1回、運営委員会5回、企業部会5回、環境部会5回、農部会4回、居住者部会1回、「第4回竹まつり」)	3：おおむね近づいた	再編	560,584	18,407	578,991	・事業完了に向けての公共施設の管理引継ぎ ・まちづくり協議会に対する継続した支援体制の構築	魅力ある良好な環境を維持できる様協議を進める	
2	市街地形成事業（他課への一部予算再配当事務）	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	計画的な土地利用を図るため、地域特性に応じた最適なまちづくり手法等の調査研究を行うとともにまちづくり事業を推進・促進する。	・起業地の用地取得 ・春木駅大宮駅線道路築造工事 ・春木駅周辺まちづくり事業化検討	3：おおむね近づいた	継続	124,558	22,170	146,728	・地権者との合意形成 ・予算の確保 ・実現可能な事業手法の確立	・地権者へ丁寧な説明を行い、交渉を進める。 ・国、大阪府へ必要な交付金の配分を要望する。	
3	広域幹線計画事業	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	広域レベルの社会交流及びネットワークを推進するため、広域幹線道路の整備を推進する。	・山直東まちづくり研究会（役員会：3回、個別相談会：1回、総会：1回） ・山直東準備組合（理事会：11回、説明会：2回、総会：1回） ・山直東組合（理事会：3回、総会：1回） ・泉州山手線整備推進協議会総会 1回	3：おおむね近づいた	継続	9,647	45,046	54,693	・土地区画整理組合における円滑な事業推進に資する技術支援 ・泉州山手線（山直工区）早期延伸に向けた取組	・関係地権者との合意形成に向けた組合との連携強化 ・泉州山手線早期延伸に向けた大阪府への積極的な協力	
4	都市基盤整備管理事業	にぎわいや活力を支える 基盤が整っている	都市基盤整備を円滑に進めるため、起業地の管理及び資料管理を行う。	・起業地の貸付（駐車場用地） ・換地図・住所変更証明の発行	3：おおむね近づいた	継続	-	3,357	3,357	起業地の有効活用	起業地の貸付先の選定	
5	都市整備課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	・各種照会の仕分け、回答 ・予算の効率的な執行	3：おおむね近づいた	継続	362	21,645	22,007	電子決裁と紙決裁の重複 紙資料削減のための処理方法の検討	電子媒体の活用	
6												
7												
8												
9												
10												
11												